

北海道・一般社団法人北海道建設技術センター 主催 令和3年度まちなか活性化セミナー

地域拠点施設（公共図書館や公民館整備） 整備・運営による地域の活性化

2022/2/1

オンライン（Zoom ウェビナー）開催

内閣府認定 地域活性化伝道師

フルライトスペース株式会社 代表取締役

満尾 哲広（みつお あきひろ）

今日のこの時間が、みなさんの地域の活性化への取組みに少しでも参考になり、正しい答えを探すのではなく、地域での正しい答えをこれからつくっていくためのちょっとしたキッカケになれば幸いです。

本日のメニュー （※図書館をメインにお話をさせて頂き、使用した資料は別途データにて共有もさせていただきます）

1.はじめに 自己紹介

2.私なりの図書館とは

- ・（図書館法内で）やるべきことをやれる施設
- ・（知の広場よりも）知への道
- ・（課題解決の前に）課題発見する場所

3.地域拠点施設（図書館・公民館など）で大切だと思っていること

- ・ミッションを持つこと
- ・変化への対応
- ・継続性ある事業
- ・様々なものとの結びつき
- ・政策の中にある図書館

4. 地域の活性化に図書館がどう役割を持つのか（地域拠点施設整備・運営による地域の活性化）

- ① 正しい活性化の答えはひとつではない
- ② 建物・空間と運営の両面での魅力づくり
- ③ その地域の資源を生かした拠点づくり
- ④ 変化することを前提にして変化に立ち向かう
- ⑤ 前例ないは前例の第一歩
- ⑥ 継続性をとても意識する
- ⑦ ニーズへの対応を越えて地域のニーズを創り出す
- ⑧ その施設(図書館等)だけでやろうとしない
- ⑨ 取組みのプロセス自体が活性化に
- ⑩ 活性化への取組みを自分自身(行政)がまずは楽しむ

5.私の経験をもとに（参考に私がこれまで携わった図書館や事業や取組みなどの紹介）

6.さいごに